

若手クラブ仕事人の夢メッセージ

佐藤亜由美 さん

1. GOPPO ええぞなクラブのクラブマネジャーになる

(1) クラブに関わるようになったきっかけ

芸術系短期大学在学中に体育の授業を担当していた先生から、GOPPO ええぞなクラブ（山口県宇部市）のクラブマネジャー募集について紹介されたそうです。

「当時は総合型クラブについてあまり知りませんでした。」という佐藤さんですが、学生時代にスポーツをしていた経験があったことから応募してみると、その日のうちに面接があり採用されることが決まったそうです。



(2) クラブマネジャーの仕事

今年でクラブマネジャーとして2年目となる佐藤さんですが、初めは想像していた仕事と違い少し戸惑ったそうです。しかし現在では、教室やイベントでの指導者の調整、様々な会議への出席、広報誌等のデザイン・作成や書類作成などの事務作業をこなし、クラブを支える立場として欠かせない存在となっています。また、新たな事業の企画立案を行うなど、クラブがさらに発展していくように日々奮闘されています。

クラブハウスに常駐する中で、会員の方がお菓子を持って遊びに来てくれたり、地域の奥様方との交流が増えたりと、クラブを通じて人の輪が広がり、絆が深まっていく瞬間は、本当にクラブマネジャーになってよかったと思える瞬間だそうです。

2. GOPPO ええぞなクラブのクラブマネジャーとして

(1) クラブマネジャーとしてのモットー

佐藤さんはクラブマネジャーとして、「笑顔で会員さんと交流すること」を1番大切にされているそうです。「笑顔で交流することで、会員さんが集いの場として集まり、居心地の良いクラブにしていきたいです。」とその理由を語ってくれました。地域のクラブとして、「居心地がよくほっとする場所」を提供していくことも大切なことだと考えさせられました。

(2) 今後していきたいこと、将来の夢

GOPPO ええぞなクラブは設立から5年が経過し、これまで多くのサービスを提供してきましたが、会員の中には『お客様』になってしまっている方もいるという課題があるそうです。準備や後片付けもしないということもあるようで、「そんな会員さんの意識を変えていきたいです。」と強く語ってくれました。

また、「会員数をさらに増やして、常にクラブに人が出入りする環境を作っていきたいです。そうすることで、賑やかで楽しいクラブとなって、クラブに関わる人すべてが『楽しい』と思えるクラブになるといいですね。」と将来の夢を語ってくれました。そのような話を聞いていると、佐藤さんのクラブに対する熱意や愛情が伝わってきました。

3. クラブ界に向けて

最後に、「クラブ界への提案やメッセージはありますか？」という質問をすると、少し考えて、「やっぱり若い人にもっとクラブに参画してもらって、クラブ界をもっと盛り上げていきたいですね。」と語ってくれました。

佐藤さんのように熱意を持った『若手クラブ仕事人』が増えていくことで、クラブ界全体が未来に向かってますます発展していくことを期待しています。

(中山祐太郎 山口県クラブ育成アシスタントアドバイザー)



【GOPPOええぞなクラブ（山口県） プロフィール】

- 1. 設立** 年月日：平成 18 年 3 月 12 日
経緯：体育指導委員やレクリエーション指導者が中心となり設立
- 2. 地域** 人口：約 13,500 人（平成 23 年 11 月現在）
特性：宇部市の東部に位置し、ここ数年新興住宅街ができた影響で人口が増加している
- 3. クラブ** 会員数：185 人（平成 23 年 11 月 18 日現在）
予算規模：約 1,400 万円（toto 助成金、他助成事業含む）
特徴：各年代に応じたスポーツ事業の提供とともに、充実した文化プログラムの提供も行っている。クラブ名の「GOPPO」は、「ごっぼう（とても、非常に）」という意味の方言から。
- 4. 連絡先** 〒755-0241 山口県宇部市東岐波丸尾 4138-11
TEL/FAX：0836-39-6336（携帯）090-3175-6144
E-mail：goppoeezona@yahoo.co.jp URL：<http://goppoeezona.ddo.jp/>

関連リンク:中山祐太郎氏プロフィール

<http://www.japan-sports.or.jp/local/outline/adviser/35.html>